

宮越家 離れ・庭園 秋の公開がスタート



宮越家の「春景花鳥図」と大英博物館の「秋冬花鳥図」がそろって東京都美術館で企画展示されているため、現在ふすま絵は不在(複製品を展示中)ですが、小川三知のステンドグラスや、「竹図」「名所風俗図」などの「花鳥図」以外の作品にも目を奪われます。



秋の公開のオープニングセレモニーでは、宮越家関係者や1組目の来場者の前で宮越家16代目当主の宮越寛さんがあいさつしました。



宮越家の歴史を紐解きながら来場者を案内するボランティアガイド。来場者の皆さんは見た目の美しさだけでなく、歴史的な価値についても驚いていました。

